

取り付け説明書

SONANCE RK10W ROCK WOOFER



製品紹介

このたびはSonance Rockウーファーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このスピーカーは、適切に設置することで、長年にわたり屋外でのエンターテインメントをお楽しみいただけます。新しいスピーカーを最大限に活用するために、取り付けを開始する前に本書をよくお読みください。

箱の内容

- (1) RK10W ロック・ウーファー
- (1) 取り外し可能なワイヤー・終端カバープレート、(4) ネジ

RK10Wの設置と接続

RK10Wにはローパスフィルターとハイパスフィルターが内蔵されており、低域をRK10Wに、それ以外の音をサテライトスピーカーに送ります。これにより、サテライト・スピーカーのパワーハンドリングが劇的に向上します。

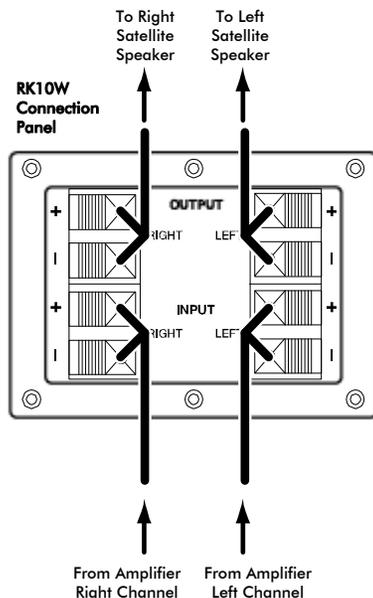
最高の音質を実現するために、各サテライト・スピーカーは、RK10Wから3m以内の距離に設置することをお勧めします。サテライト・スピーカーがRK10Wから離れすぎていると、ウーファーの音がサテライト・スピーカーの音と調和しません。

1. スピーカーの配線を通すために、4インチから5インチの深さの溝を掘ります。アンプの近くからRK10Wまで、そしてRK10Wから2つのサテライトスピーカーまで溝が必要です。

2. 適切なゲージのワイヤーを2本、アンプからRK10Wまで溝を通してください。右の図に従って、これらのワイヤーをRK10Wに接続します。

3. 右の図に従って、サテライトスピーカーからの配線をRK10Wに接続します。

重要：「+」と「-」の素線同士が接触するとショートし、アンプを損傷する恐れがあります。



4. ここまでの接続が終わったら、アンプにワイヤーを接続します。注：スピーカー "+"をアンプ "+"に、スピーカー "-"をアンプ "-"に接続したことを確認してください。

5. すべての接続が正しく行われたことを確認したら、アンプの電源を入れ、お好みの音楽でシステムをテストします。スピーカーがすべて正常に動作していることを確認したら、通線溝を埋め戻し、付属のネジでワイヤーターミネーションカバープレートをRK10W 筐体底面のコネクターパネルに取り付けます。カバープレートは、湿気による接続部の損傷を防ぎます。

ワイヤー・ゲージと音質

スピーカー・ワイヤーに余分な抵抗があると、スピーカーのサウンドがダイナミックでなくなり、低域の明瞭度が低下します。極端な場合、高域が減衰することさえあります。また、余分な抵抗のあるワイヤーではアンプのパワーが無駄になり、システムの最大出力レベルが低下します。

音質の劣化を防ぐには、ワイヤーの総抵抗値をスピーカーのインピーダンスの10%未満にする必要があります。つまり、RK10W ロックウーファーのような8Ωスピーカーの場合、ワイヤーの総抵抗値は0.8Ω未満であるべきです。システムに適切なワイヤーゲージを選択する際は、以下の表をご参照ください。

ワイヤー抵抗 (Ω) VS ケーブルの長さ						
距離	15m	30m	45m	61m	76m	91m
AWG 20	1.04	2.07	3.11	4.14	5.18	6.22
AWG 18	.65	1.30	1.96	2.61	3.26	3.91
AWG 16	.41	.82	1.22	1.63	2.04	2.45
AWG 14	.26	.52	.77	1.03	1.29	1.55
AWG 12	.16	.32	.49	.65	.81	.97
AWG 10	.10	.20	.31	.41	.51	.61

Specifications

- Design: Weather-resistant rock woofer
- Woofer: 10" (254mm) Black polypropylene cone, dual voice coil, rubber surround
- Frequency Response: 35Hz – 150Hz ±3dB
- Impedance: 8 Ohms nominal
- Power Handling: 5 watts minimum; 150 Watts maximum
- Sensitivity: 90dB SPL (2.83V 1 meter)
- Crossover Frequency: 150Hz (low-pass); 150Hz (high-pass)
- Dimensions (W x H x D): 19 3/8" x 16 7/8" x 14 3/8" (492mm x 429mm x 365mm)